

十島村教育委員会だより 令和2年10月号

せわやがトカラ情報

南北160km

「心をつなぎ 気概に満ちた」十島の教育

十島村教育委員会
〒892-0822
鹿児島市泉町13番13号
TEL 099-227-9771



コロナ禍の学校行事

十島村教育長 有村 孝一

コロナ禍の中、島での今年の運動会が無事に終了しました。全部の島でコロナウィルス感染症拡大防止のための対策を講じた運動会でした。開催にあたっては、島の自治会との入念な打ち合わせを行い、どのようにしたら一番いい方法になるかなどを十分に話し合っただけの開催となりました。

まず考えたのが、島民だけの参加によるものということでした。さらに開催時間もほとんどが12時過ぎぐらまでとしています。昼食を一緒に取らないという目的のためです。学校では、新たに配置されましたA1体温検知カメラ（サーモグラフィ）による検温、マスク着用、フラフープなどを活用したソーシャルディスタンスの確保などに努めました。さらに開閉会式においては、運動会の歌や校歌の斉唱などもCDのみとするなど、徹底した対策で開催しました。

このようにしても、起こるときには起こるかもしれません。他の離島でも発生しています。今後往来が緩和されるにしたがって、感染確率が増すことが懸念されます。かねての検温、手洗い、うがいなど自分でできる対策はきちんと実行していかなくてはなりません。

縮小はしたものの、運動会は、見に来られた地域の方々も大変良かったと満足して帰られたとのことでした。参観に来られなかった山海留学生の保護者には、学校で撮影した映像をDVDにして送付することになっています。十島村だけではなく、県内の小中学校でも縮小した形での開催となっているようです。一日も早くいつも通りに開催されることを祈るばかりです。また、10月14日から17日まで3泊4日で、十島村の小中学校修学旅行が行われました。台風14号が発生してどうなるのかと気をもんでいましたが、何とか予定通りに実施することができました。修学旅行は実際に6月に計画されていましたが、コロナウィルス感染症拡大防止の観点から延期していたものでした。子どもたちにとって、小学校時代の最も

思い出に残る行事の一つが、この修学旅行です。それだけに中止ということになったらどうしようという感でいっぱいでした。文部科学省からも修学旅行の実施についてということで文書も来ているところですが、全国では、修学旅行を中止にしたところも出ている中で、行先を県内ということにして何とか実施できてよかったと思っています。

子どもたちの元気で明るい顔を見ることができました。本当にほっとしています。試練はまだ続きます。皆さんで力を合わせて耐えていきましょう。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

(令和2年11月1日～11月7日)

口之島小・中学校	11月5日 給食試食会	11月13日 地域花植え
中之島小・中学校	10月31日 校区文化祭	11月4日～6日 学校参観日
諏訪之瀬島小・中学校	10月31日 文化祭	11月6日 給食フェスタ
平島小・中学校	11月5日 授業参観(道徳)	11月7日 学習発表会
悪石島小・中学校	11月7日 学習校発表会	11月13日 秋の収穫祭
小宝島小・中学校	10月25日文化祭	11月1日～7日学校開放週間
宝島小・中学校	11月8日文化祭	11月19日～20日 黒糖ピーナッツづくり

行事の内容や詳細については、各校教頭先生へお問い合わせください。

おめでとうございます。

【地域が育む「かごしまの教育」県民週間 標語・ポスター原画コンクール】

- 【ポスター原画】 学校賞 諏訪之瀬島小学校
- 【優秀賞】 諏訪之瀬島小3年 辻幸奈さん
- 【入選】 諏訪之瀬島小5年 濱田千明さん
諏訪之瀬島中1年 池島希生さん
平島中1年 今井若津さん
- 【標語】
- 【入選】 諏訪之瀬島小2年 濱田幸奈さん



【今月の十島パワートリプル】運動会・体育大会

コロナ対策も万全

【口之島小・中学校】



○今年の紅組名場面は、「ガチンコリレー」、白組は、「一輪車リレー」です。4月赴任された尾崎教頭先生は、「子どもたちの一生懸命さが、伝わってきました。」と感動されていました。

【中之島小・中学校】



○児童・生徒・園児のみで、午前中の運動会でしたが、全員が一つになった運動会は、例年に劣らず盛り上がりつつあります。「ゴーゴーのかけ声が、響き渡り、感動。」と平山教頭先生が、言われていました。

○「コロナウィルス感染予防対策のために、規模を縮小しましたが、実施ができて安心しました。」と大庭校長先生。「当日までドキドキしました。」と下窪教頭先生も胸の内を語ってくださいました。

【諏訪之瀬島小・中学校】



○今までの運動会は、ただ楽しむだけで、今回は、かなりいろんなことを学べた運動会だったと思います。(小学6年島田宇海)
○白組の一員で、本当に良かったです。練習も本番も楽しかったです。来年も頑張ります。(中1年新田真央)

【平島小・中学校】



○ぼくは、うんどうかいでりれーをしました。げんきにはやくはしったけど白組にまけました。らいねんはからたいです。(小1年赤崎幸太郎)
○全員が楽しみ、盛り上がるのでできる運動会でした。いい思い出になりました。(中3年久永ひかり)

【悪石島小・中学校】



【小宝島小・中学校】



○私は、白組の団長でした。みんなをまとめられるか心配でした。みんな協力してすることができたので、うれしかったです。(中2年安本風香)
○私は、2年生として、昨年の経験を生かし、みんなに教えることができました。(中2年米山侑希)

【宝島小・中学校】



○児童生徒の一生懸命な表情、島民の皆様の想いが一体となり、大成功の運動会となりました。児童生徒の皆様、とてもよく頑張りました。輝いていました。島民・保護者の皆様、御参加・御協力ありがとうございました。(校長 古川進)

シリーズ・・・十島村で学ぶ

【小宝島で学ぶ】「初めての離島生活と将来について」
小宝島中学校1年 飯塚 晴

私は、大阪から山海留学を利用して、今年から小宝島に来ました。自然が大好きなので、小宝島はとても気に入っています。学校では、小学生とも一緒に、毎日楽しく過ごしています。最近では、運動会の応援団長を頑張りました。家では、里親さんにお世話になりながら、楽しく過ごすことができています。

小宝島に来て驚いたことが二つあります。一点目は、トビウオが網で捕れることです。見たときはとても驚きました。二点目は、来てすぐに委員会の委員長になったことです。一学期が終わりましたが、まだまだ慣れないことも多く、みんなをまとめているか今でも不安がいっぱいです。

現在頑張っていることがあります。それは、一輪車です。一輪車の乗り方のコツはつかめてきてはいるのですが、まだまだコントロールするところまではできていません。上手に乗れるようになったら、アイドリングや後ろこぎなどもしてみたいです。

私には将来の夢があります。それは、漁師になることです。色々な魚や自分の知らない魚に会えるかもしれないので、漁師になってみたいと思いました。小宝島でもっと魚釣りに行きたいです。



【諏訪之瀬小・中学校からのメッセージ】
教諭 奥田 善幸

諏訪之瀬島に赴任して早いもので1年半が過ぎようとしています。以前勤務していた悪石島に続き2回目の十島村になりますが、島が変わるといろいろな島内行事の違いなど新たな発見があり、新鮮な気持ちで毎日を過ごしてきました。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響でいろいろと制限されることがあり、残念に思います。そんな中、先日「諏訪之瀬島民体育大会」がありました。種目を制限しテント内ではマスク着用といった中で、多くの島民の方々にも参加・協力して頂き、とても素晴らしい体育大会になりました。児童生徒と島民が一緒になってそれぞれの応援をし、それぞれが競技に一生懸命取り組む姿。このように地域が一体となって子どもたちの教育に関わるという素晴らしさを改めて感じました。

これからも諏訪之瀬島の素晴らしい環境の中で、全職員で協力し、地域と共に連携して児童生徒たちの学力向上、体力向上に向けて頑張っていきたいと思っています。

『教職員仲間であるあなた』への 私からのメッセージ

十島村の学校は小中併設なので、中学校の教員としては、小学校の事を知るいい機会だと思ひ、今年から小学6年の社会を担当しています。また職員が少ない分、一人当たりの校務分掌が多くなりますが、いろいろな仕事をする中で自分の経験を広げるいい機会と捉えて仕事に取り組んでいます。こうした小規模校だからこそ、職員間の助け合いが必要であるとも感じます。七島間でも、同じ十島村の教員としてお互いに協力して頑張っていけたらと思います。